



院長
真崎 雅和

Dr.米谷&真崎のリレー講座

患話休題

かんわきゅうだい

54



耳鼻科の内視鏡検査

耳鼻咽喉科では耳、鼻、ノドの病気だけではなく、脳より下の頭部、首より上の頸部にできるいろいろな病気を担当しますが、この領域は専門用語では頭頸部領域といえます。

頭頸部には食事、会話など日常生活に必要な器官があります。頭頸部に生じる癌(頭頸部癌)の治療では、癌の再発を防ぐために癌周囲の正常な組織や転移が起こりやすい首のリンパ節に対しても治療が必要となる場合があります。根治性を高めるためには治療範囲を広げることが現実なのですが、日常生活に必要な機能も犠牲になってしまいます。癌をしっかり治し、なおかつ治療後の機能障害を最小限にすることが頭頸部癌治療の長年の課題です。

進行度に応じた手術術式を選択し、放射線治療、抗癌剤治療を組み合わせることで、この課題の克服に努めました。早期発見も大切ですが、頭頸部領域では実際に目で確認できる部位が多いため、診断には内視鏡検査が欠かせません。近年では内視鏡の性能が向上したこともあり、早期に発見されるケースも増え、より負担が少ない内視鏡手術も行われるようになってきました。

内視鏡機器の技術の進歩は目覚ましいもの

があります。撮影した画像をデジタル処理する方法や、特殊な光を用いて撮影する方法により、従来の内視鏡では判別が難しかった組織の異常を強調して映し出すことが可能になると、早期癌の発見に役立っています。

日常の耳鼻咽喉科診療で用いられる内視鏡は、胃や大腸の内視鏡よりも細く、鼻から挿入して声帯を含めたノドの奥まで観察できます。耳鼻科用の細い内視鏡は挿入時の負担が少ないメリットがありますが、残念ながら現時点では胃・大腸用の内視鏡よりも画像の精度ではやや劣り、できる処置にも制限があります。しかし、これは内視鏡自体の技術的な問題ですので、近い将来にはきっと解決されることでしょう。

医療の進歩は実際に医療に携わる医療関係者のみならず、治療薬や医療機器の開発に関わる多くの研究者達によっても支えられています。医療以外の分野も技術応用が進んでいます。診断から治療に至る一連の過程がシンプルになるほど患者さんの負担は減ります。今後の技術革新に大いに期待しています。



診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前
メールサービス

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321 秋田市土崎港中央6-8-3